

花菖蒲の育て方

1. 株分け直後の管理（最初の1～2週間）

たっぷり水やり：土が乾かないよう、朝夕2回、鉢底から水が出るまで与えます。

置き場所：直射日光を避け、風通しのよい半日陰で管理します。花菖蒲を育てるのは鉢植え、地植えどちらでも構いません。

2. 根付いてからのお手入れ（1ヶ月以降～）

日光と水：日当たりのよい場所へ。土の表面が乾いたらたっぷり与えます。

追肥：株の成長期には置き肥を与え栄養補給します。

3. 季節ごとの管理ポイント

季節	お手入れのポイント
春	芽が伸びる時期。日光にしっかり当てます。
夏	花後は花茎を根元から切り落とす。
秋・冬	葉が枯れたら20cmで切り戻し。冬も水やりは続けます。

冬の注意点：冬になると地上部の葉はすべて茶色く枯れますが、地下の根は生きています。春に新芽が出るまで、冬の間も土が乾かないよう水やりを続けてください。

アドバイス：数年で株が混み合い花つきが悪くなります。3～4年に1回、株分けを行いましょう！